

はなみずき



学校だより
鶴岡市立朝陽第四小学校
令和6年11月25日

大成功！スポーツフェスティバル！

11月8日（金）、小真木原総合体育館を会場に、初めてのスポーツフェスティバルが行われました。

6年生をリーダーに、子どもたちが計画を立て、声をかけ合って練習し、縦割りのつながりを意識しながら協力し、当日も子どもたちが動いた「子どもたちの」「子どもたちによる」「子どもたちの運動会」が誕生しました。

6年生は、当日の運営、応援、声かけ等はもちろん、練習段階から下学年の面倒をみて温かい関係を作り、リーダーとして力を発揮しました。前向きな6年生。優しい6年生。しっかりリードする6年生。その姿は、下級生たちの憧れであり、よいモデルとなっています。素晴らしい四小のリーダーです。

5年生は、踊りや応援で会場を盛り上げました。5年生が一番目の種目でしたが、全力で楽しみ、勝っても負けてもみんなが楽しく陣地に戻ったことによって「みんなで盛り上げ、みんなで楽しむ」雰囲気できました。6年生が競技で不在の間は、5年生がリードしていました。頼もしいサブリーダーでした。

4年生の暁薫らは、天神祭よりさらに磨きがかかりました。会場から湧き出たアンコールでは、周りで5年生も踊りだし、さらに会場の外で待機していた6年生まで一緒に踊っていました。学年を超えた素敵な光景でした。下の学年の子たちは、きっと自分も踊りたいと憧れを抱いたことでしょう。かっこよかったです！

1・2・3年生は、一日がかりの行事でしたが、上の学年の声かけにしっかり応え、素晴らしい集団行動ができました。競技や応援等では下学年らしいハツラツとした声や動きでがんばり、会場に元気とパワーをくれました。移動や待機の際は整然と行動することができました。本当に素晴らしい参加態度で、下学年の成長を感じた一日でした。下学年のリーダーの3年生は、安定感さえ感じるくらい立派でした。

「初のスポフェス！～学年関係なく 全力で楽しもう～」のスローガンどおり、準備期間も当日も含め、みんなで作り上げた、みんなで楽しむことのできたスポーツフェスティバルであり、「一日だけのイベント」ではなく、子どもたちの成長につながる、これからの学校生活につながる、素晴らしい行事でした。



会場を埋め尽くす程の保護者の皆様には温かい拍手や声掛けをいただき、子どもたちも活き活きと力を発揮することができました。ありがとうございました。